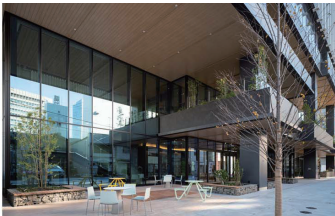


アーバンネット仙台中央ビル



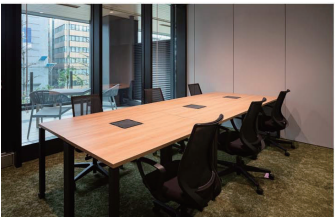
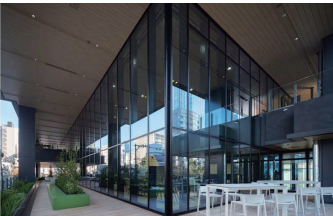
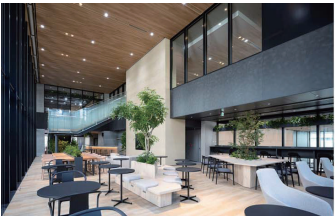
外観

「アーバンネット仙台中央ビル」は、仙台駅至近の次世代オフィスビル。Well-Being（心身ともに健康に働ける）なワークスペースを提供。「未来の仙台をつくる共創・賑わいの拠点に」をコンセプトとしている。



低層階
YUI NOS (ゆいのす)

「YUI NOS (ゆいのす)」と名付けられた低層階 (1～4F) には、ワーカーや地域の人の憩いの場となるカフェやテラスをはじめ、光が差し込むイノベーションスペース、ワーカーズラウンジなどを有している。



低層階
YUI NOS (ゆいのす)

2・3Fは、柔軟な働き方を実現するコワーキングスペース／シェアオフィスなどで構成。4Fは、利便性の高いミーティングルームやカンファレンスなどを有し、オフィスの省スペース化を可能としている。



オフィスフロア
トイレ入口

オフィスフロアには、男女トイレのほかに、性別を問わずだれでも利用可能なオールジェンダートイレ、バリアフリートイレを設置。ピクトグラムも男女を限定しないカラーリングで設えている。



オフィスフロア 男性トイレ
洗面コーナー

オフィスフロアの洗面コーナー。2段のカウンターでドライエリアを設け、荷物の置き場所に配慮した機能的なツインデッキカウンター（陶器タイプ）を採用。深いボウルで手が洗いやすく、周囲への水はねを抑制できる。



オフィスフロア 男性トイレ
小便器コーナー

小便器の間に間仕切りを天井まで設置。隣人の気配を感じさせないよう、プライバシーに配慮。さらに、荷物配慮としてフックを設けている。



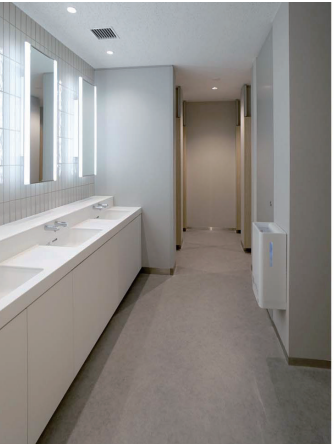
オフィスフロア 男性トイレ
大便器コーナー

大便器ブースの間仕切り壁を天井まで立ち上げ、防犯対策を図るとともに個室感を高めている。また、ブース扉と壁の色を変えることで、使用中のブースがひと目でわかるよう配慮している。



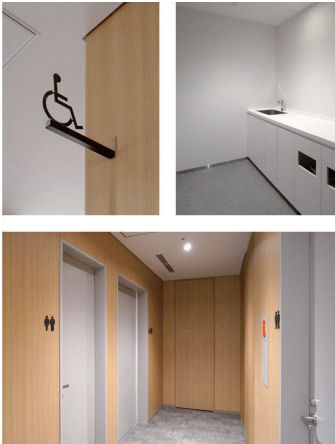
オフィスフロア 女性トイレ
洗面・
スタイリングコーナー

女性トイレの洗面コーナーには、顔全体を美しく照らし、化粧直しがしやすいLED照明付鏡（化粧照明タイプ）を設置。さらに、独立したスタイリングコーナーを設置し、洗面コーナーの混雑緩和を図っている。



オフィスフロア 女性トイレ
大便器コーナー

大便器は、床の清掃性がよく、連続洗浄可能な壁掛大便器セット・フラッシュタンク式を設置。停電時でもトイレが使用できるよう、停電時洗浄レバー付き仕様としている。



オフィスフロア
オールジェンダートイレ
入口

性別を問わずだれでも利用可能なオールジェンダートイレとバリアフリートイレは、給湯室と同じエリアに設置することで、性的マイノリティに限らず、多様なワーカーが利用しやすい配置になっている。



オフィスフロア
オールジェンダートイレ

オールジェンダートイレは、用足しから手洗いまでが行える個室完結型とし、各階2ヶ所設置。さらに、プライバシーに配慮して音漏れがしにくいドアや、着替えができるフィッティングボードを完備している。



オフィスフロア
バリアフリートイレ

十分なスペースを確保したバリアフリートイレ。車いす使用者やオストメイトに配慮して、汚物流しを備えたコンパクトバリアフリートイレバックを設置している。

アーバンネット仙台中央ビル



1F トイレ入口

1Fトイレは、地域の人などさまざまな利用者が見込まれるため、男女トイレ、バリアフリースイートに隣接して、ベビールームを設置。突き出しサインは、照明の影も利用した、スマートなデザイン。



1F 男性トイレ
洗面コーナー

1Fトイレは、石と木の異素材ミックスが印象的な内装とし、ロビー階のトイレにふさわしい重厚感のあるシックな空間。洗面コーナーの鏡は隣人の映り込みに配慮し、個別鏡としている。



1F 男性トイレ
小便器・大便器コーナー

オフィスフロア同様、小便器の間に間仕切りを設置しプライバシーに配慮。大便器ブースの間仕切り壁も天井まで立ち上げ、防犯対策を図るとともに個室感も高めている。



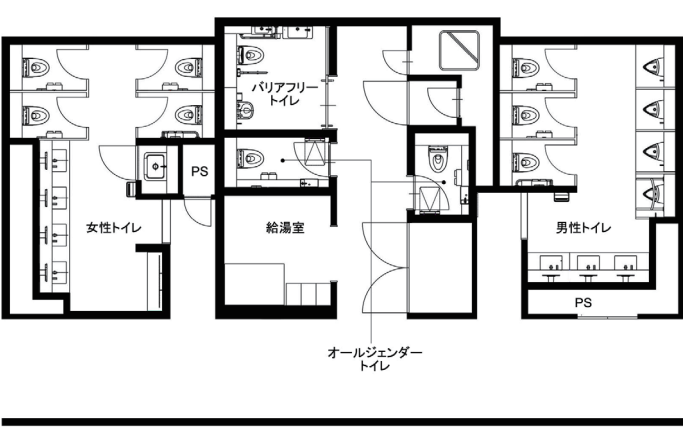
1F 女性トイレ
洗面コーナー

女性トイレの洗面コーナーには、化粧直しに配慮して、顔全体に光が均一に当たるよう設計されたLED照明付鏡（化粧照明タイプ）を設置している。



1F 女性トイレ
大便器コーナー

全ブースのうち1ヶ所に手すりを設置（男性トイレも同様）。さらに、安全対策としてすべてのブース内に、呼出ボタンを完備している。



オフィスフロア トイレ図面

オフィスフロアでは、男女トイレの間に、性別を問わずだれでも利用可能オールジェンダートイレとバリアフリースイートを設置。



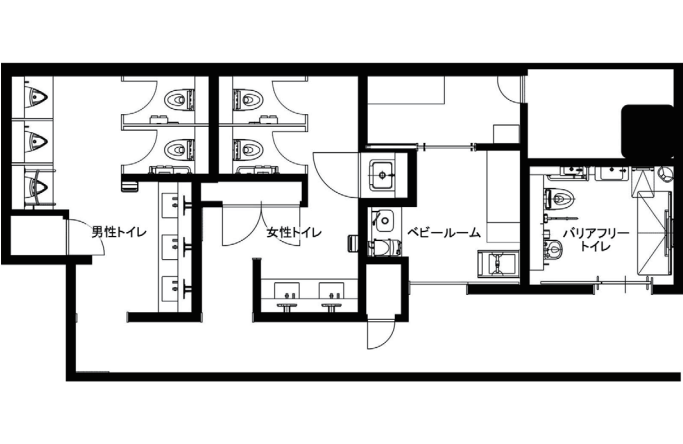
1F バリアフリースイート

必要な器具がパッケージされた、コンパクトバリアフリースイートパックを採用。収納式多目的シートやフィッティングボード、ベビーチェアも設置し、さまざまな利用者に対応できる設備を完備している。



1F ベビールーム

さまざまな来訪者が想定される1Fでは、トイレに隣接して、お子様連れに配慮したベビールームを設置。奥は鍵付きの授乳室となっている。



1F トイレ図面

外部に開かれ、地域の回遊性を創出する1Fのトイレは、男・女トイレ、バリアフリースイートとともに、ベビールームが設置されている。

水まわりの特長

建物の特徴

「アーバンネット仙台中央ビル」は、「未来の仙台をつくる共創・賑わいの拠点に」をコンセプトに、安心・安全でWell-Beingなワークスタイルを創出する最先端の複合オフィスビル。1～4Fの低層部は、「スタートアップ支援」「次世代研究拠点連携」「魅力的な働く環境」「賑わいと回遊性」を実現すべく、ワーカーをはじめ、スタートアップ企業や研究者、地域の人など、さまざまな人々をハードとソフトの両面から支えるためにカフェやコワーキングスペースなどを配置。5～19Fのオフィスフロアは、仙台駅西側エリア最大級の面積を誇り、柔軟なレイアウトが可能。また、ビル全体で免震構造・非常用発電機など充実したBCP対策がなされ、CASBEE最高評価のSランクを取得するなど、高い環境性能も達成している。

トイレの特長

2～19Fの各フロアには、男女トイレだけでなく、性別を問わずだれでも利用可能なオールジェンダートイレとバリアフリースイートを設置。給湯室を使用するついでに利用する人や着替えをする人、個室内で手洗いしたい人、男性でサニタリーボックスが必要な人など、性的マイノリティに限らず、さまざまなワーカーが利用しやすい配置となっている。また、女性トイレには化粧直しに配慮して独立したスタイリングコーナーを、男性トイレにはワーカーの心理に配慮し、小便器間に仕切りを設置。さらに、男女トイレとも、洗面コーナーには個別鏡を設置するなど、きめ細やかな配慮をしている。外部に開かれ、地域の回遊性を創出するロビー階となる1Fトイレには、ベビールームを設置するなど、お子様連れにも配慮している。

建築概要

名称	アーバンネット仙台中央ビル
所在地	宮城県仙台市青葉区中央4-4-19
施主	NTT都市開発株式会社
基本設計	株式会社久米設計
実施設計	鹿島建設株式会社
施工	建築 鹿島建設株式会社 衛生・空調 株式会社大氣社

竣工年月	2023年11月
敷地面積	3,073.86㎡
建築面積	2,330.05㎡
延床面積	42,132.77㎡
構造・階数	鉄骨造、一部鉄筋コンクリート造・地下1階、地上19階

おもなTOTO使用機器

大便器ユニット:UTNCAB
ウォシュレットPS（擬音装置「音姫」付きエコリモコン）:TCF5534Y
棚付二連紙巻器:YH702
小便器ユニット:UTNUBN
洗面器ユニット:UTNLCC
手洗器ユニット:UTNM特
クリーンドライ（ハンドドライヤー）:TYC420W
バリアフリーユニット:UTNDAA
ベビーチェア:YKA16S
フィッティングボード:YKA41R
収納式多目的シート:EWC520ARS
LED照明付鏡（化粧照明タイプ）:EL80018